

年輪西京

2023年
10月16日
第234号

全日本年金者組合京都西京支部
発行責任者 藤原克東
編集責任者 大橋歳彦
TEL/FAX 075-331-3273
E-mail : pikuz288@ybb.ne.jp

傘寿者11名のご出席で「傘寿を祝う会」を開催

2023年の「傘寿を祝う会」は、10月8日（日曜日）榎原公会堂で開催されました。今年の傘寿者は17名。内、「祝う会」に出席の方々は11名。

10：30開会のオープニングは、支部のサークル、民謡の会「華」の「花笠音頭」、めでためだの若松様、で始まる、お目出度い唄！。司会は山崎治男さん。藤原支部長の開会の挨拶。来賓の挨拶は成宮まり子府議から受けました。

傘寿の方々へ府本部より表彰状と記念品。支部からはお祝の商品券と花束を贈呈。80歳の長寿を祝う嬉しい式典でした。

記念講演は、聴言センターから、好川賢一さんをお招きして「知っておきたい難聴と補聴器のこと」と題して、高齢者にとって避けられない難聴問題について解りやすいお話しを聞くことが出来ました。

昼食のお弁当は、如何でしたか。あっさりして、何よりも季節を感じる「栗ご

飯」は美味しかったですね。午後からの司会は、市川弘子さん。傘寿者のお話しをお聞きました。参加された11人の方々。

た河合ようこ市議からの挨拶を受けました。お祝いの催しは続きます。まず民謡の会「華」の民謡の合唱。鳥取県の「貝殻節」北海道の「北海大漁節」と「ソーラン節」の三曲を元気よく唄いました。満場の拍手でアンコールは宮城県の「斉太郎節」で締めました。次は、今回、初出演の佐野祐子さんのライブ。



ピアノが美しく響きます。それは素晴らしいお声でのライブ演奏。「旅愁」「銀色の道」「軟弱者」「アメーzing・グレイス」「しあわせの歌」そして「嵐山に続く空」。合唱団「桂川うたう会」の指導者と聞きました。素晴らしい演奏でした。最後に佐野さんの伴奏で「かけがえのない人生を」を全員で合唱して名残りをお楽しみました。

それぞれ自分の現状を話されたり、80年の思い出を語られたり、意義深いお話しでした。この後、駆けつけて下さった

山崎治男委員長のお礼のあいさつで、今年の楽しかった「傘寿を祝う会」はお開きになりました。「傘寿を祝う会」 実行委員会

窓

我が家の前は小学校への通学路。目の前には中学校がある▼朝は、集団登校の小学生が列を組み黙々と通る。中学校からは、クラブ活動の元気な声が聞こえて来る。3時過ぎになると小学生が三々五々帰ってくる▼登校時とは違って何がそんなにと思うほど楽しそうにお喋りしたり、ふざけ合ったりしている▼5時には中学校の下校を促すチャイムが鳴り、校門から生徒たちが賑やかににはじけるように出てくる。子どもたちの笑顔、明るい声は何よりうれしくほっとするのは元気を貰う▼けれども子ども7人に一人が貧困と言われる現実。大学等の学費は世界でも異常な高額。多額の奨学金返済を抱えての卒業。正規雇用への道は狭く、将来に希望が持てない若者たち▼岸田首相は、異次元の少子化対策、子育て支援とあれこれ言い出した▼しかし「出産育児一時金」引き上げの財源のため、後期高齢者の保険料の引き上げを決めたように、結局は社会保障のどこかを削る事しか出てこない▼軍事費2倍5年で43兆円の大軍拡と両立出来るものなんて何もない。(市川弘子)

傘寿の方々のお話し

田淵忠雄さん

今日は喜んで出席させていただいています。府下出身です。最近体が震えて困っています。今の国会をみて強い怒りを覚えます。京都市のシルバーセンターに登録して、現在、スーパーマツモトに勤務し、お客さんに言葉をかけています。職場では皆さんに今日の催しのことを話すと「良かったね」と喜んでもらっています。



三原哲さん

パーキンソン病を四、五年前から患い、二・三時間間しか座っていただけません。今日は参加できてよかったです。



中須洋子さん

傘寿と結婚六十年が重なり、幸せです。耳も口も大丈夫ですが、体力は落ちる一方です。法然上人二十五方寺巡りが達成でき、その紀行を「年輪西京」に連載して頂き、又、紀行集も発行することが出来、同行して下さった大橋さんには感謝しています。職場の友はバラバラですが、年金者組合の方とは、今もずっとつきあってもらえてうれしいです。



大橋照代さん

滋賀県の甲賀町出身。五人兄弟の四姉妹の四番目、あと満州、立川、伏見、等点々。私は伏見の陸軍病院（現在の国立病院）で出生。両親、出身地に引き揚げる。戦争の記憶はないとはいえ、食糧難で、お粥、麦飯、サツマイモ等の代用食。アルミの弁当のおか

ずのところをみんな隠して食べているなど、幼年期は空腹をしいられました。

地元、甲賀の郵便局に入り、電電公社の委託業務の電話交換に従事。労働運動に目覚める。女性の働く意義をつかむ。電通合理化で京都中央郵便局に配転。一時半通を通勤。社会党支持の全通では労働者の権利は守れないと十七名が郵産労に結集。職場は配転攻撃に吹き荒れましたが、私は受け入れ局が無いと、定年まで三十五年同じ職場。何のとりえもありませんが、当局の攻撃に抗して定年まで働いたことだけが誇りであります。



高島美智子さん

京都市生まれの京都市育ち。一人



宝ヶ池散策のご案内

日時：10月25日（水曜日）

集合：10:00 阪急桂駅改札前（雨天中止）

お弁当・お茶は各自持参 敬老乗車証忘れずに！

四条烏丸で地下鉄に乗り換え、国際会館で下車し、宝ヶ池を周遊、散策します。ゆっくり歩いて40分程の行程です。

途中、ベンチも沢山あります。洛北の秋を堪能しましょう。男性の参加も歓迎！

主催：西京支部女性の会



暮らしたので医療生協の活動等、先輩が引っ張り出してくれるので感謝しています。途中退席された三原さんも「今日来て良かった」とおっしゃっていました。退職して二十年、山が好きで、今年は青森県の岩木山に行つて来ました。先般は組合員一人を増やすことができました。健康維持のため歩くことを心がけています。

中田勝さん

私も八十になったららしいです。東九条山王町で育ち、韓国の友達と一緒に学んできました。朱雀高校の夜間に通いながら、吉祥院病院で働き、

顕微鏡を覗きたかったので検査技師になりました。特に印象に残っているのは、選挙で、戸別訪問容疑でつかまり、自宅捜査送られました。今は松尾で老人福祉センターに通っています。个性的で特徴をもつて生きていきたいのです。



編集部の都合で「綴り方教室」は掲載出来ませんでした。

中山文代さん

(代理・正紀さん)

文代は富山県出身で紹介されて結婚しました。現在、本人は高齢者施設に入所しています。少し体がフラフラしているが、言葉はしっかりしています。田舎の何も知らない文代ですが、一人で家事、育児等一切をしてくれて感謝しています。面会に行くときには、「にこっ」としてくれ、大きな励ましになります。私は地域老人会で頑張っています。戦争は絶対したらあかんと思っています。頑張ってください。



山田房子さん

地域コーラス、新婦人活動をやっていますが、私はまだ80歳でないと思っています。若い人の参加が少ないので、



私は若々しく活動するよう努めています。戦中、三重県の四日市の山奥に疎開。二年間過ごし、帰ってきて「田舎の子」といじめられました。少しボケがきていますが、前向きにものごとを考えるようにしています。

河合幸子さん
加茂の川原の土手に芋を植えたが翌日にはなくなっていた。が我が家は白い米が食べられた。足を手術したが良くなり、家は、バス道まで登り四十分下り二十五分かかってしまう。もう少しお助け隊をお願いしたいです。身内の介護の連続でしたが、私は誰にも世話にならずに頑張りたいと思っています。ここまで来られたのも主人のお陰です。



安宅明子さん

年金者組合に入ったきっかけは、信用金庫に展示してあった絵手紙サークルの「絵手紙」を見てです。地域の子供の登下校の「見守り隊」を十五年

やっています。それで西京区役所区長賞をもらいました。

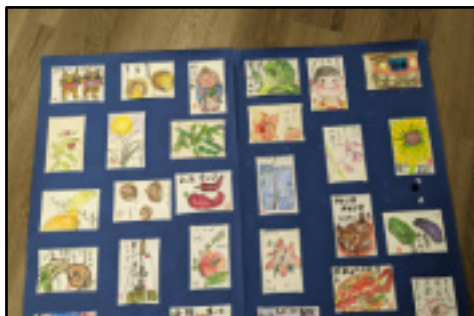


藤原克東さん

先般、中学校同窓会があり、懐かしかった。母は喘息で寝たきりで姉が母親代わりでした。大きくなって小遣いをくれました。京都に来てアイスクリームやケーキを作る店員となり俳優の中村玉緒さんから、勝新太郎の誕生日に「佐々木小次郎の燕落どしのケーキ」の注文を受け大映撮影所に届けました。タクシー運転手になり組合に加入しそこから42年間労働運動に関わってきました。そして現在年金者組合西京支部支部長です。健康で元気なうちは頑張ってくださいと思います。



元気もらった民謡『華』の合唱



絵手紙サークルの展示も！



好川賢一さんのお話し「知っておきたい難聴と補聴器のこと」2千万人も難聴者が！



楽しかった佐野祐子さんのライブ。



幸さんのハーモニカで唄う 九月のお誕生会

9月25日、年金者組合西京支部は9月生まれの会員の誕生会を『ほっこりサロン』で開催しました。9月生まれの対象会員は19名、参加者は7名でした。会のお手伝いスタッフは6名、小島敦子さん司会で進められました。支部長の挨拶の後、各自の自己紹介です。普段お会いできていない方がほとんどで、各自若い時の思い出や現在の健康状態等を語り合いました。



「Happy birthday to you」の歌の後、幸(ゆき)さんのハーモニカで唄った。幸さんのハーモニカは子供のころ熊本県天草で習って以来ずっと継続されているとのことでした。「山小屋の灯」「上を向いて歩こう」「ふるさと」等々一杯歌いました。最後は年金者組合の歌「かけがえのない人生を」の歌で閉めます。コーヒー、ケーキをいただきながら談笑し、「脳トレ」もして、バラの花をおみやげにいただき、散会しました。

「Happy birthday to you」の歌の後、幸(ゆき)さんのハーモニカで唄った。幸さんのハーモニカは子供のころ熊本県天草で習って以来ずっと継続されているとのことでした。「山小屋の灯」「上を向いて歩こう」「ふるさと」等々一杯歌いました。最後は年金者組合の歌「かけがえのない人生を」の歌で閉めます。コーヒー、ケーキをいただきながら談笑し、「脳トレ」もして、バラの花をおみやげにいただき、散会しました。

十一月生れ・お誕生日おめでとうございます

- 有川知之さん(桂徳)
- 今村英子さん(境谷)
- 佐々木喜久代さん(境谷)
- 竹内弘義さん(南区)
- 豊福良一さん(境谷)
- 正田義一さん(右京区)

市民の暮らしに寄り添う京都市政実現へ 西京支部 福山和人さんの推せん・支持を決定

来年2月4日投票で京都市長選挙が行われます。前回(2020年)選挙で惜敗した福山和人さんが9月8日に立候補表明され、すでに精力的に街頭宣伝活動を始められています。



次号年輪西京で組合員の皆様への活動提起を含めたアピールを掲載します。是非一緒に立ち上がりましょう。(事務局)

年金者組合西京支部は、9月18日の支部委員会で、市民の暮らしに寄り添う政策を掲げる福山さんを推せん、支持し、福山市長実現にむけて奮闘することを決め

10月のお誕生会

日時：10月23日(月) 13:30~15:30
場所：ほっこりサロン
新山陰街道三ノ宮・ハイツ三宮一階
交通：市バス 西2・西5・西6・西8
三ノ宮街道下車

11月のお誕生会

日時：11月27日(月) 13:30~15:30
場所：ほっこりサロン

当面の日程

- 10/16(月) 13:30~第8回支部委員会 西京区役所会議室
- 10/19(木) 18:30~19行動 市役所前、後デモ
- 10/21(土) 11:00~東寺前、年金弘法宣伝
- 10/23(月) 13:30~10月誕生会 ほっこりサロン
- 10/24(火) 16:00~定例、桂駅西口宣伝
- 10/25(水) 10:00桂駅改札前集合 宝ヶ池散策
- 10/26~27 近畿ブロック府県本部役員交流会
- 10/29(日) 11:00~新林班バーベキュー 河合さん宅
- 11/1(水) 13:00~府本部執行委員会
- 11/3(金・祝) 13:30~11・3京都憲法集会 円山
- 11/5(日) 境谷・竹の里班ハイキング 高雄~清滝
- 11/6(月) 10:30~支部女性の会役員会 ほっこり
13:30~第9回支部委員会 ほっこりサロン
- 11/11(土) 13:30~京都年金一揆 京都アスニー
- 11/12(火) 14:00~つなぐ西京の会 境谷会館
- 11/12~13 第36回日本高齢者大会 東京
- 11/20(月) 13:30~第10回支部委員会 西京区役所会議室

今夏の熱中症との闘い

阿部いずみ

今夏の暑さが厳しいだろうとの予報だったので対策をと、色々考えて、ヘルパーさん、訪問看護師には何度も相談していただきました。しかし、答えは「エアコンを使って下さい」しかありませんでした。

私は電磁波過敏症です。エアコンの室外機が動くとき身体がしびれ、頭鳴がして我慢が出来ません。我が家のブレイカーは切って生活しています。が、勿論、近隣のエアコンは動きます。高齢者や子供にとつてこの暑さはエアコンなしでは命に係わる問題ではありませんし、いのち綱でもありません。

ヘルパーさんが高齢者の利用者さんのところで、される仕事です。

一、部屋の温度を確かめて28℃以上だとエアコンを入れる。
二、水を飲んでもらう(ヘルパーさんの目の前で確かめる)
三、重ね着をしている高齢者は脱がせる。自分の身体では暑さが判らない人が多くいます。(私もです)

朝夕の二回の訪問でこれだけのことをされるから熱中症にならずに過ごせるのです。

今夏の暑さの中、エアコン

は必要だと思えます。その事は確かな事ですが、私も高齢者ですが、エアコンは使えません。何度訪問看護師さんに言っても「エアコンは使って下さい」でした。

私も何度スイッチを入れたかったことか？
今夏の部屋の温度と湿度は36℃、60%で昨年より2℃高かったです。しかも猛暑日が長く、京都は雨がふりませんでした。一日二回、ヘルパーさんか訪問看護師さんが来てくれますが、一日二時間のみ、その他は一人です。

今夏の始めは自分で何とか対処しようとした。「熱中症になりそうだな？」と思ったら、まずはO S I を飲み、氷水で身体を清拭して何とかならないものかと思いましたが、体力が続かなくて出来ませんでした。O S I は濃度がありすぎて飲めば飲むほど浮腫が酷くなり靴が履けなくなりました。若い人と高齢者を同じにしてはダメなことです。高齢者には高



齢者の対処法があるものと思われれます。(私の体験からです)

昼間の対処は一人ではとても無理でした。(私の結論です)夜は如何していたか？過ごし方です。

冷蔵庫にペットボトル2リットルを二本と1リットルを2本。アイス枕。私は三枚重ねて使っています。朝までもちません。ペットボトルは桶に入れて、頭の上に置いておく。保冷剤もあるだけ入れておく。頭の周りの温度と湿度が、ましになると教わり、実行しています。

自分は何とか対処しようとした。「熱中症になりそうだな？」と思ったら、まずはO S I を飲み、氷水で身体を清拭して何とかならないものかと思いましたが、体力が続かなくて出来ませんでした。O S I は濃度がありすぎて飲めば飲むほど浮腫が酷くなり靴が履けなくなりました。若い人と高齢者を同じにしてはダメなことです。高齢者には高

高齢者は一度熱中症になって仕舞うと回復しません。毎日熱中症状態でした。熱中症と電磁波との闘いでした！

点滴をして少し楽になっても又すぐ熱中症になります。大丈夫と思ってそのまま寝てしまえば朝に目が覚めなかった人も多いのでは？今年の高齢者の熱中症での死者の数は、とても多かったのは少し認識が甘かったのも原因では、と思います。(家庭の医療もです)

国連事務総長のグテレス氏が温暖化ではなく沸騰化と表現されましたが、熱に蒸される様でした。

日本の残暑の厳しさも、もう四季ではなく「二季」になるだろう！との予報です。地球の沸騰化は待った無し、今の生活の根本から変えること。その便利、本当に便利ですか？家の中に

あふれる家電を止める事からしてみませんか？私はエアコンを切ってほしいのです！団扇で生活していた時代にと。また車でなく、自転車での移動をと思



絵手紙 安宅明子

住みよい西京を語り合う集い

11月12日(日) 14時~

境谷会館

福山和人さんを囲んでみんなの要求を出し合います。
みんなで参加し、たたかいの輪を広げましょう!



優しそうなおじさんが「ようこそ滋賀へ」

『第29回近畿ブロック女性の集い「滋賀」が10月4日に行われ 西京支部から八木定子さんと2人で参加しました。JR草津駅に着き 駅舎から出ると、優しそうなおじさんが「ようこそ滋賀へ」と声をかけて下さいました。

会場までの道端には、要所に案内の方が立っておられ、会場入り口ではエレベーターまでエスコートしていただけました。

女性の会の催しに現地の男性組合員さんの笑顔で迎えていただきました。12時30分開場の少し前に到着。会場後方では物販も販売もされていました。

13時、舞台上でアコーデオンの鳴り響き男声の大きな声で「よいよまんで〜」と、何処から声かと思っていると、座席の背後からマイクを持って歌いながら歩いてこられました。歓迎コンサートと銘打って 信楽在住の湊愛子さんと夫君の、すてきな笛と音楽を40分間楽しみました。「椿姫」

「東北民謡」「青い空は」など。話術も巧みで、ゆったりとした時間でした。

13時40分開会が宣言され、

現地の福田委員長などの挨拶を受け 中央女性部のメッセージも紹介されました。

5分程の休憩をはさんで、14時から「食の問題から平和を考える」と題した記念講演が始まりました。講師の山崎万里さんは80歳 とてもはつきりした口調で話しかけられ、

わかりやすかったです。メモをしたりレジメを見たりしないで私の話を聞いて！と。そして一つでも二つでもいいから気になったことを実践してとの呼びかけでした。

一つや二つでなく、話すべてが興味深く、いい勉強になりました。人間、腸が一番大事。気候危機は人間の経済と生活の異常な展開の結果である。生き延びるためには免疫力のアップを。いろんな話が面白くて。日本型の食生活を。日本の農業を守ろう。農民連の運動の紹介等々、一つ一つうなぎながら聞く事が出来ました。

15時15分からは各県の交流と云う事で 各県一支部が支部活動の報告をされました。京都は亀岡支部で、主に地域別集会の取り組みの報告でした。和歌山は若い(私より)とてもはつらつとした県連女

性部の役員さんが発言され、新鮮でした。

奈良・兵庫・大阪・滋賀と続きました。報告のみだったので、中身を深める事は出来ませんでした。それぞれが女性部の催しに、それなりの人数を集めておられる事に感心し、その辺が聴きたいねと八木さんと話しました。

半日の日程では中身のある集いでしたが、以前のように分科会に分かれ 討議出来る場所が作れる集会形態が、早く再開されるといいなと感じ

洛西ニュータウン・タウンセンター地区地区計画の変更案に対する意見書を京都市長あてに提出しました。

細川晴良さんが京都市長に意見書を提出

突然、洛西ニュータウンの用途地域変更などの緩和が提案され、住民の意見を充分聞くことがないまま進めていることに危機感を感じます。中学校跡地をなぜ、近隣商業地域にする必要があるのか、今でも理解不能です。

意見

また、京都市が第一種低層住居地域の土地の分割を自治会役員などを説明に廻っている

もつと住民に「このような施設を誘致したい」などの提

ました。来年は兵庫で会いましょうと16時閉会しました。参加者は181名 要員を含めて196人と報告されました。

尚、当日隣席になった宇治久御山支部の方が「共働き夫婦における遺族年金の落とし穴」と云う資料を作ったところから、会場発言を求めたけれどだめだったと言って私達に資料を下さいました。

支部で討議してほしいとのことでした。私も前から関心のあるテーマなので 後日検討出来たらいいなと思います。(中田洋子)

るようですが、全住民に知らして、話し合いも持たないやり方は反対です。せつかくまとまったきれいな町並みを「若者が買えない」からと分割するのは勝手すぎます。町並みは一旦壊すと回復できません。

現状、中古住宅なら若者でも購入することは困難ではありません。

町内でも若者世帯が増えてくるので、若者が来ない原因をそんなところで結論付けられないでいただきたい。近くには「若者が買える」テラスなどの住宅もあるので、余計なお世話です。

洛西の人口が減った最大の原因は「地下鉄計画」を京都市が放棄したからです。

さらにその代替えすら用意せず、高いバス代、市バス一日乗車券すら使えなかった状態をずっと続けてきた京都市の「冷たい仕打ち」にあきらめた住民の流出で有ることを認めるべきです。

今回も電車などの交通問題は「中長期的課題」と切り捨てている市政は許せません。しっかりと住民の意見を聞いて今後の事業を進めていただきたいことを要望します。

細川 晴良

以上

久しぶりだね、元気だったかね

8年ぶりの同窓会に参加して 藤原克東

80歳（傘寿）を迎えた中学校時代の同窓会参加を兼ねて帰郷しました。私の故郷は、島根半島の中ほどの松江市大野町で、南は宍道湖、北は日本海、南は宍道湖、北は日本海の間、山の中腹で、戦国時代には山城があった「本宮山」海拔570mの麓です。妻とその妹2人も一緒に帰郷しました。

本宮山から見る宍道湖、東には伯耆大山がそびえ、西には三瓶山、宍道湖の向こうには玉造温泉郷が見えます。その宍道湖に流れるような帯状

の山と、山の間なん筋もの村と田園風景、北側には日本海が一望できる風景はいまも変わらず、妹らも思わず「やあーきれい」と絶景ポイントに感動。私は少年時代、宍道湖の「しじみ取り」、魚瀬（漁村うのせ）での夏の海水浴や、魚つり、ヤギやウサギを飼い野山を走り回った日々を昨日のように思い出す帰郷となりました。

変わっていたのは、下の家（分家）は朽ち果て、昔あつた家も数軒なくなつて

いる風景は少し悲しい思いになりました。それでも「帰ってきたかね、元気だったかね・・・」と温かく迎えてくれる甥と嫁に、「そげだったかね」と挨拶、目頭が熱くなりました。米寿の会には何人が参加できるか。

玉造温泉で行われた同窓会には、2クラス61人の内20人（男性12人・女性8人）が参加（21人が亡くなり、20人が不参加）。

近況報告では、病気や体の事、孫の事が語られ、パート

ナーの介護、懐かしい中学時代の思い出話で、あつという間にお開きになりました。次は88歳の米寿時に合うことを約束しましたが果たして何人が参加することになるのやら。



安来駅に展示されているユニークな人形

横山大観の襖絵に圧倒

「世界一美しい庭」と称される足立美術館では、借景を巧みに生かした、きれいに手入れされた広大な枯山水の庭園に、位置を変えてみると、松や木々、花々、水と滝、苔砂が少し違う情景が見られる日本庭園に魅了しました。展示場では、横山大観の大襖絵「紅葉」は、距離と角度を変えてみても圧倒されました。（完）

「傘寿を祝う会」の表彰と記念品贈呈。表彰状と記念品「清水焼の湯呑」は府本部から。西京支部からは三千円の賞品券と花束を贈呈



来賓挨拶。成宮まり子共産党府会議員の挨拶を受ける。



新しい仲間を紹介します

にしかわやすし
西川泰史さん TEL:075-394-5224
〒615-8027 京都市西京区桂朝日町47-1

おおたちえこ
大田千恵子さん TEL:075-381-5240
〒615-8223 京都市西京区上桂前田町32-9

絵手紙 八木定子



絵手紙 臼木和子



ハイキング紀行 (9月13日)

第95回例会 桂坂から 唐櫃越え 馬堀へ

9月のハイキングは、唐櫃越えの予定でしたが、山ヒルが出るので唐櫃越えに変更になりました。

唐櫃越えは30年ほど前JR

のハイキングで馬堀駅まで行つたのですが、台風後の倒木が多く中止になりました。仕方なく老の坂を桂坂まで降りてきてタクシーで帰宅した思い出があります。それきり機会がなくて、距離の長さを気にしながらも参加させて頂きました。歩行距離は約10Km。唐櫃越えは本能寺の変の際に丹波亀山から京に向かう明智光秀の軍勢が通った道と

もいわれています。唐櫃は石棺の意で古墳から石棺が露出していたことが地名の由来とされています。今回初めて知りました。

さて、9月に入っても依然として暑い日が続いています。今日も晴天です。8時に境谷大橋に7人が集合、西5のバスに乗り桂坂小学校で降りました。池島さんも加わり8人が揃いました。

野鳥公園の「ハイの木坂」から登りました。沓掛山まで2時間、今まで度々行っているのに、馴染みの登山道です。9月半ばなのに、ツクツクボウシや油蟬、ミンミンゼミの

大合唱です。道は整備されていて、案内板、休憩広場やベンチ、眺望もよく、愛宕さんがよく見えます。出会う人々とは道を譲り合い、声をかけながら進みました。出勤前のトレイルランニングされている方もありました。

沓掛山(418m)を11時に出発して馬堀の方へと進みました。同じような山道を辿っていくのですが、ここからは他の方とは一度も出会いませんでした。道も荒れていて、倒木も多かったですが、くぐるか跨ぐか、う回路をとるか、でもハイキング出来る様にはなっていました。

30分に一度の休憩を取りながら、登山道で昼食をとりました。新宮さんにコーヒを立ててもらって至福の一時、さあこれから後半戦になるの

か、まだ三分の一位なのか、半信半疑の行程です。

30分程歩くと林道出会いに出ました。林道は整備道路でアスファルトの道です。20分程歩くと、みずき山への進入路に続きました。又少し登り加減ではじめは歩きやすく感じたのですが、細い尾根道で結構根っこがあり、倒木があったりして、うかうかしていられません。途中見えてきた鉄塔を数えて進みました。

この辺りから保津川がS字形に蛇行しているのが見えます。JRの鉄橋とトンネル、後ろは愛宕山で絶景ポイントです。

2時20分に430mのみずき山頂へ着きました。送電線の鉄塔が沢山見えました。しばらく休憩。ここからは一気に下るだけ

です。道幅が狭く、じめじめした滑りやすい地質だと思いましたが、石ころも沢山あつて、気が抜けない下山道でした。3時30分に下山、出入用の柵を出て見晴団地を抜けると駅舎が見えたので喜んだのですが、それはトロッコ列車の駅でした。

JR駅まではもう15分、4時8分の電車に乗ることが出来ました。行動時間7時間、2万7千歩強、低山とはいえ2回分の山行を一日で感じました。私は靴擦れで皮がめくれ辛かったです。最後は足を引き摺って帰りました。しんどかったけど完歩出来て良かったと思いました。

(増田貴美子)
参加者は新宮・藤原・大野・河合・増田・池島・田中・大橋の8名でした。



沓掛山の山頂にて



保津川「S字峡」の上、愛宕山を背景に



保津川「S字峡」の山陰線の鉄橋とトンネル



みずき山の山頂にて、後ろに見えるのは愛宕山



みずき山の山頂から南の方角、小塩山を望む

失われた二十年その先 世事深堀り点描 (七) 大前 健

十数年来人口減少だがGDPは上向き。再分配否定が激烈。

残る庶民懸命労働零細企業一家働きに抛る。安倍統一協会と結託靈感商法高額献金を黙過。

然し巨額内部留保企業と株主が太るのみ。庶民は所得低下命を縮め勤務医等過労死広範。自ら支持票七万を差配し首相の座に。

際限なき欲求新自由主義下の典型局面。

デフレ最中法人税所得税下げたまゝ消費税上げ。

大卸小売店増は全国にシャツター街を拵げ。

非正規労働急増派遣労働多行程で分配圧縮。

熟年労働者賃金激減中間層壊滅。

社会保障破壊加速筆頭に



紅葉の栗駒山

集団結婚渡韓七千名に救援は及ばず。

銃撃は天下に実態暴露国葬は歴史的恥辱。

自民教会と断絶遠く岸田九月人事密着者が留任。

岸田が輪をかけた悪政原発回帰新設。安全保障三文書閣議決定

中口敵視軍事費二倍。巨額地上ミサイルを言い値買ひバイデン褒め。

ヒットラーに習えの麻生台湾有事断固闘つと。法制全く根拠なくメジャーの批判皆無。

ポイントを餌に総背番号強行保険証廃止は前例ない強制法の後付け支持率低下必至。

公共事業民営株式化は富裕層の私有財産。

駅近大阪京都中央郵便局解体長大ビル化。

集配労働者50%非正規のまま巨利を上積み。

政策頓挫続きの後は虚な長期公約連発。

トリチウム水の害は不明と科学。

万年単位の原子変化に対

し百年の人間が数十年努力とその場限りの空公約最低賃金制も同じ。諸仕組み破綻し社会崩壊まぎれなし。(完)

山旅五十年

忘年の友に恵まれて (三)

乗鞍から畳平へとき忘れ若き〇氏の山歴聴きいる

二葉となりて花咲かす

かたくりに

小塩で魅せられ

保護会に入る

大前 健

書籍をお譲りします

★スターリン秘史 不破哲三著 (全6巻) 新日本出版社

★パリ解放 1944-49

アントニー・ビーヴァー& アーテミス・クーパー (著) 白水社
北代 美和子 (訳)

★ショック・ドクトリン:

惨事便乗型資本主義の正体を暴く (上・下)

ナオミ・クライン著 幾島幸子・村上由見子訳 岩波書店

★沈黙のファイル 共同通信社社会部 (編集)

★イタリア・ユダヤ人の風景 河島英昭 著 岩波書店

(樫原 大前 健)

大前 健さんから、編集部にご連絡がありました。大前さんは、現在、病氣療養の為、三菱病院に入院中です。書籍をご希望の方は編集部の大橋までご連絡ください。090-5052-9239までお電話を



絵手紙 原口 薫

「傘寿を祝う会」藤原克東支部長の挨拶

皆さんこんにちは、支部長の藤原です。傘寿を祝う会・交流会に参加いただき有難うございます。開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

実は私も今年80歳になり一緒に祝ってもらおう一人です、心弾む思いで参加させていたできました。

80歳と言えば、1943年（昭和18年）生まれです。丁度第二次世界大戦真っ只中に生まれ、日本の敗戦後の復興・食糧難、そして経済成長をめざす激動の戦後を逞しく生き抜いてきました。年号は昭和から平成・令和と変わり今、大軍拡が進められ平和が脅かされています。日本を絶対に戦争の道に進めてはなりません。

高齢者を取り巻く情勢は、

コロナ感染症による命の危険にさらされ、後期高齢者医療費の窓口負担2倍化をはじめ、高齢者の移動権を制約する「敬老乗車証の改悪」、社会保障費の削減が進み、異常な物価高で暮らしが脅かされています。

私たちは、「一人ぼっちの高齢者をつくらない」「老後を楽しくいきいきとくらせる社会」を目指して年金者組合に結集しています。

昨年11月の第35回日本高齢者大会は、「希望と輝きをもてる真の長寿社会を創造するために」バージョンアップした高齢者人権宣言を採択しました。

その前文には「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利

について平等です。・・・と明記しました。

80歳になった私たちは、まだまだしたいこと、しなければならぬことが沢山あります。それには元気でなければなりません。これからは一層健康に気を付けて年金者組合の一員として、私たち高齢者・国民がいのち・くらしが大切にされる社会をめざし共に頑張りましょう。今日の会の為にお世話いただく皆さんにお礼を申し上げますとともに、楽しいものになりますよう期待し挨拶とします。

LINE (10月10日)

先ほど、傘寿の田淵さん（桂徳）から「祝う会」楽しかった。ありがとうのお礼の電話を頂きました。元気が出た、声を出して歌ったからかな、と。ライブの佐野さんを絶賛されました。

「会」の翌日には三原さんの奥さんからも電話を頂き、夫がとても喜んで帰って来た。みんなに祝ってもらって元気をもらった。夜もぐっすり寝たようです。とおっしゃっていました。元氣の出る「祝う会」。役員の方さま、ご苦労様でした。いい会になりました。（新宮峰男）

「お助けし隊」をご利用ください

お助け項目

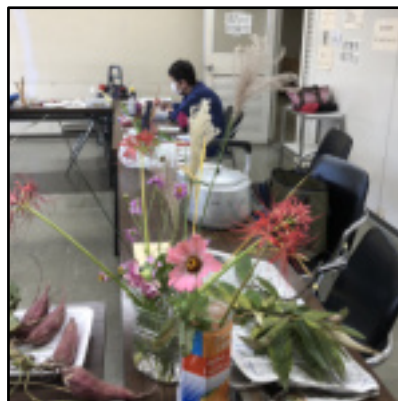
- ★庭の草引き・掃除
- ★部屋の掃除・片付け
- ★ゴミ出し
- ★布団干し
- ★不用品整理・廃棄処分
- ★電球・蛍光灯などの交換
- ★パソコンやスマホ操作の手伝い
- ★買い物の代行
- ★役所手続きの手伝い
- ★話し相手
- ★機器の修理（物による）
- ★車での移送、相談に応じます



（病院・買い物・墓参り・役所手続きなど）
※気兼ねなく頼み、頼まれるため、少額の謝礼（1時間につき400円〜）と実費（交通費等）を頂きます。なお、対応は原則2人で行います。

連絡先

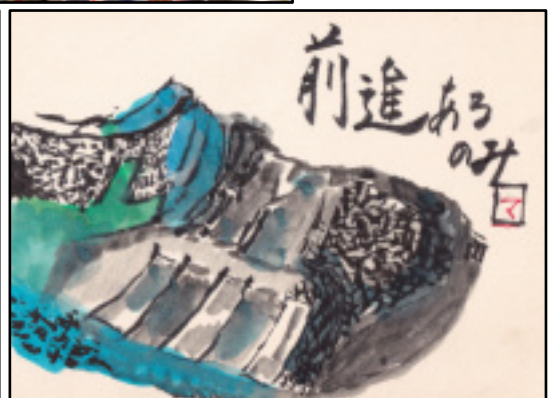
- | | | |
|------|------|------------------|
| 藤原克東 | （櫻原） | TEL:075-391-0781 |
| 田中康晴 | （松尾） | TEL:075-391-0852 |
| 大橋歳彦 | （福西） | TEL:075-331-3273 |
| 市川弘子 | （桂川） | TEL:075-392-3717 |
| 河合正臣 | （新林） | TEL:075-331-4479 |
| 新宮峰男 | （境谷） | TEL:075-754-6471 |



絵手紙教室の風景
コスモス・ススキ・サツマイモ・栗。柿など秋の香りいっぱい10月の絵手紙教室。せひ皆さんも、気軽に参加ください。（山本公子）

女性の会&支部共催 紅葉狩り

日時：11月24日（金曜日）11:00～14:00
集合：桂坂スーパーイズミヤ・カナート前 11:00
場所：桂坂公園周辺（雨天中止）
持物：お弁当・カップ・おわん
お弁当はカナートで購入してもよい。
豚汁・ホットコーヒー 用意します。
参加希望の方は女性の会役員&支部役員まで。
男性の参加も歓迎します。おおぜいで来てね！



絵手紙 水澤正樹

読者文芸

俳句三首 野原みか

七日目や途切れとぎれの蝉の声
 風見える稲穂の上の道わたる
 骨と皮二人で一匹(び) 秋刀魚焼く

雑詠二首 田中康晴

やっときた半月遅れの彼岸花
 今年の暑さに弱々と

松尾橋下拡幅工事始まって
 早朝の静寂にダンブ十数台

拙句三首 山本拓治

秋晴れや空の高さに仰ぎ見る
 南天の実はかたがきて日は暮るゝ
 百日紅百日こえて咲きてをり

遺詠三首 山本三枝子

ゆるやかなワルツシンフォニー流るゝ中
 フラミンゴのショウ緑に映える
 満開の桜にさんさんと降る陽ざし
 手術待つ友と窓越しに見る
 桐下駄の鼻緒真紅にすげさせて
 古稀の吾が履きてゆく

今月の題「柿」

柿食ても何も聞こえんニュータウン (たかね)
 大相撲ついつい手が出る柿の種 (たかね)
 大枝柿だいふ減ったよ縦貫道 (たかね)
 柿風味人それぞれの味がする (一美)
 あの人の心の柿よ癒やされる (一美)
 やって来た柿の笑顔素晴らしい (一美)
 助手席から素早く買うよ柿街道 (白夜)
 柿狩りに出かけてみたが車酔い (白夜)
 柿の木に子猫が登って助けてニャー (白夜)
 甘か渋気になるところよその庭 (美夜生)
 柿入りの銘菓手間だけかかっている (美夜生)
 柿が出た！娘のために買って行こ (美夜生)

自由題

嫌韓は「協会」には目を瞑り (たかね)
 都倉さん昔の檻褌を引きずって (たかね)
 勝共に初めて出会った杉村知事選 (たかね)
 温もりは無重力にてリラックス (一美)
 やって来た老後の備え旅急ぐ (一美)
 お月見よ心の癒やし夢路追う (一美)
 高級魚になったサンマ味同じ (白夜)
 若者よ引越してきてねニュータウン (白夜)
 暑さ去り久々の散歩だるい足 (白夜)
 生涯で一番過酷な夏過ぎる (美夜生)
 自転車に乗れる季節がやっと来た (美夜生)
 早起きしウォーキングして「膝痛い」 (美夜生)

山詠二首 大橋歳彦

十キロの縦走コース唐櫃越え
 山は低いが可成りなものだ
 唐櫃越え喘ぎあえいでみずき山
 S字の保津峡眼下に眺め

秋の和歌二首

花に飽かて何帰らむ女郎花
 多かる野辺に寝なましものを 平貞文
 【意味】花に充分満足しないでどうして帰るのだろう。女郎花が多く咲く野辺に寝てしまおうと思うのに

山里は秋こそことにわびしけれ
 鹿の鳴く音に目を覚ましつつ 壬生忠岑

【意味】山里は秋が特に寂しいのだ。鹿の鳴く声に、毎晩何度も目を覚まししているよ。

京の風景

10月



京都大原の秋

山田喜彦

初心者の英会話

講師：吉村燎子さん

日時：11月14日・28日

(毎月第2・4火曜日 14:00~15:30)

月謝：1000円

会場：小島郁子さん宅

連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

**ニットカフェ「マイムマイム」**

編みたいものを編んで、おしゃべりと、お茶する会

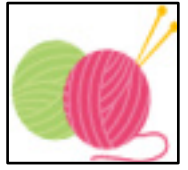
日時：11月21日 10:00~12:00

(毎月第3火曜日が定例です)

費用：400円

会場：伊藤敬子さん宅

連絡先：伊藤敬子さん TEL:075-204-7631

**釣り同好会**

釣りの希望があれば藤原まで連絡してください。日時。対象魚を相談して釣り行きします。



連絡先：藤原克東さん TEL:090-7344-9334

お茶の会

いっしょに初歩のお茶を楽しみましょう

日時：11月15日 10:00~12:00

(毎月第3水曜日が定例です)

費用：400円

会場：伊藤敬子さん宅

連絡先：伊藤敬子さん TEL:075-204-7631

**絵手紙教室**

サークル員募集中、初心の方に丁寧に指導

日時：11月2日(木) 13:30~15:30

会場：西京区役所小会議室

講師謝礼：1回1人500円

指導：清原巳治先生

連絡先：市川弘子さん TEL/FAX:075-392-3717

**川柳の会**

日頃の生活を五七五にたくします

日時：11月14日(火) 13:30~15:30

会場：未定

お題：ドライブ FAXかE-メールでも良い

連絡先：井上美智子さん TEL/FAX:075-963-6393

1188michiko@gmail.com へ送ってください。

**民謡の会『華』**

民謡を 三味で唄って 華咲こう

日時：11月2日・16日

(毎月第1・3木曜日 13:30~15:30)

会場：福西会館第2会議室

会費：2000円 指導：伊藤隆先生・手塚勝子先生

連絡先：山田政広さん TEL/FAX:075-332-0016

**万葉の会**

万葉集を読み学んで思いを語り合う会です

日時：11月の日程は未定。参加希望の方は黒住ひかるさんにご連絡を。

会場：清水さん宅(桂坂)又は絹田さん宅(嵐山東)

指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円

連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326

**ダンスサークル・フレンド**

毎水曜日 中級Aクラス 14時~14時55分

中級Bクラス 15時~15時55分

専科 16時~16時55分

毎金曜日 初級クラス 10時~10時55分

会費：2400円+100円(保険代)=2500円

会場：中京区因幡町112・4 盟親会議室1F

指導：竹中貴一先生。上山範子先生

連絡先：吉田昭一さん TEL:075-821-4500 携帯：090-0735-9610

**年輪西京編集部から「投稿」のお願い**

読者の皆さん、年輪西京に投稿してください。日頃、お考えの事、言いたい事、面白い話など、書いて送ってください。年輪西京で交流しましょう。

短歌・俳句・川柳・詩・エッセイ・などの文芸作品。論文・論考など。

絵画などの美術作品については、写真で送ってください。お待ちしております。

当月掲載の締め切りは第一土曜日までです。遅れると翌月になります。FAX・郵送・Eメール、又は、お近くの役員まで。

直接の送り先は、編集部の大橋歳彦まで。

〒610-1112 西京区大枝北福西町4丁目1-3-106

TEL/FAX:075-3314-3273

**西京支部 ハイキングクラブ**9.7回例会 美山 ハヶ峰(800m)
ブナの森から、若狭湾が望めます

日時：11月8日(水) (定例第2水曜日)

集合：8:00 境谷大橋リーゾン駐車場

マイカー利用

行程：洛西-美山-五波谷林道経由-五波峠-ハヶ峰(往復)

参加希望者は事前に大橋までご連絡ください。

連絡先：大橋歳彦 携帯：090-5052-9239 TEL/FAX:075-331-3273

